

法律診断



牟田美智代事務所

社会保険労務士・特定行政書士

厚生労働大臣認可・労働保険事務組合 どりかむ21 運営

TEL 052-681-6006

労働災害 災害ゼロから危険ゼロに

私たちの職場、安全ですか 責任持てますか
環境問題 今回は職場の環境問題です

廃棄物処理業に起因する労働災害 … 他業種にも増して多発しています

皆さんご存知の通り、産業廃棄物処理業は、他業種と比較して労働災害が多い業種と言われています。

他産業…例えば、製造業なら高速回転する機械 = 挟まれる・巻き込まれる、建設業なら高いところ上がる = 転落・墜落の危険 運送業では自動車運転 = 交通事故等々危険の予想が分かりやすいです。

しかし、廃棄物処理となると多種多様な廃棄物を取り扱うからでしょうか、廃棄物の性状等に関する情報不足により、品目ごとの作業手順であったり、安全衛生に関する教育不足等々簡単に言えば、労働安全衛生に関する管理体制を整えることが難しく、結果として他産業より労働災害の発生確率が高くなっているということだと思います。

【リスクアセスメント】危険性又は有害性等の調査（「後追い型」から「先取り型」に）

リスクアセスメント…なじまない言葉かもしれませんが、インフルエンザに例えてみましょう。インフルエンザに罹ってしまったら、高熱が続き、特効薬と言っても副作用も多く厄介です。しかし、予防接種をしていた場合はどうでしょうか。インフルエンザに罹らずに、もし罹っても軽くてすむのではないのでしょうか。

リスクアセスメントは、この予防接種のようなものと考えると分かりよいと思います。

労災事故が起きてから行う事後対策（後追い型）から、労災防止のための予防的手段（先取り型）にして、労災事故ゼロから危険ゼロにしていくという考えです。

具体的には、職場にある危険性又は有害性を特定し、それによる労働災害（健康障害も含みます）の重篤度（災害の程度）とその災害が発生する可能性を組み合わせるリスクを見積り、そのリスクの大きさに基づいて対策の優先度

を決め、リスクを除去、低減の措置を検討し、その結果を記録する一連の方法です。

【安全衛生マネジメントシステム】

Plan（計画）

危険性又は有害性等の調査を行い、安全衛生計画を策定

Do（実行）

計画に基づく措置の実行

Check（評価）

安全衛生計画の実行状況を評価

Action（改善）

安全衛生計画の改善 そして Plan に反映

経営トップの安全衛生方針に基づき、PDCA（計画⇒実行⇒評価⇒改善⇒計画⇒）のサイクルをまわして職場の安全衛生の品質アップです。職場は、労災ゼロから危険ゼロへ、

危険ゼロ：昔シートベルトの着用は任意でしたが、あるとき義務付けになりました。最初は不自由に感じましたが、今ではシートベルトせずに運転すると不安になりませんか？

危険ゼロは、必ず高品質・生産性向上にも繋がります。美しい職場環境！是非、挑戦してみてください。応援しています。



牟田先生と事務所の皆さん
原稿をいつもありがとうございます！

